



〒891-1393 鹿児島市宮之浦町862

TEL:099-294-2311

FAX:099-294-2309

http://www.edu.pref.kagoshima.jp/



かごしま教育ホットライン24

0120-783-574 (フリーダイヤル)

099-294-2200 (携帯電話接続可)

24時間子供SOSダイヤル

0120-0-78310 (フリーダイヤル)

# 大原台

新しい**自分発見**教育センターで...

～学びの**一歩**、**還元の二歩**～



本年度から、教えと学びの一体化を象徴する当センターオリジナルキャラクター「**ていーらん**」がセンターの事業や各種研修をPRナビゲートします。

## 「ていーらん」の誕生について

センターに脈々と流れる理念それは石碑に刻まれた「**教学一如**」の精神、

- 教えることは学ぶことである -。

英訳するとティーチング・イズ・ラーニング。このティーチとラーンから「**ていーらん**」と命名（より優しく親しみやすくひらがな表記）し、ここに、教えと学びの一体化を象徴するオリジナルキャラクター「**ていーらん**」が誕生しました。どうぞよろしく。



一教  
如学

教学一如の碑

杜



「高邁な道程」

所長 小屋敷 浩昭

二十数年前になるが、宮之浦岳に登ったことがある。辺りはまだ真つ暗で懐中電灯を頼りに出発した。きつと素晴らしい風景に出会えるに違いないと期待に膨らんでいた。しかし、山道は急峻で木々は鬱蒼と重なり、景色を楽しむ余裕はなかった。やがて、覆っていた霧も晴れて眺望が開けるにつれ、刻一刻と変化する光や色彩、風の音などに魅了された。こうした非日常の体験は、その後の考え方に少なからず影響を与えている。仮に、山頂までの道程が一つであったとしても、心に刻まれる風景は人によって異なるはずである。

とここで、学ぶことと登山には共通する特質があるのではないだろうか。学び始める時、どんな風景が広がっているか予測するのは難しい。時折、立ち止まり確認しながら自力で進むしかない。感性や経験という独自のフィルターを通すことで、風景も道筋も無数に存在することになる。未知なる景色を獲得するためには、主体的に取り組むことが遠回りに見えて一番の近道なのである。

また、日本を代表する樹木医の塚本こなみ氏は、常に教えてくださいという気持ちで木と向き合っているという。言葉による意思伝達が出来ないため、表面に触れて細部まで観察し、木槌で叩いて音を聞き分けながら木と「会話」しているようだ。気が遠くなるほど根気のいる作業に違いない。児童生徒の教育に関わっている者として心に留めておきたい話である。

現代は既存の体系や価値が多様化し、変化を余儀なくされる時代でもある。人としての生き方そのものが問われている。「アクティブ・ラーニング」の有用性を耳にする機会も増えた。学校では思考力・判断力・表現力等のもとより、主体的に学習に取り組む態度の育成に主眼を置き、様々な取組が展開されていることだろう。「生きること」の本質をいつの時代も問い掛けており、教師は最適な指導方法を常に模索し続けるのである。

# 調査研究を推進します。



# 平成28年度 主な事業案内

# 教職員研修を推進します。



## 調査研究事業関連

○調査研究発表会の開催  
平成29年1月27日(金)



### 各課の研究

#### 企画課

全体研究主題「生きる力を豊かに育てる学校教育の創造」に関する研究及びプロジェクト研究の推進

#### 教職研修課

「『次世代の学校創生』を目指す、教職員研修の在り方に関する研究—学校組織マネジメント研修の体系化—」

#### 教科教育研修課

「課題を解決するために必要な資質・能力を育成する授業に関する研究—主体的・協動的に学ぶ学習の工夫を通して—」

#### 情報教育研修課

「ICT活用場面に応じた情報モラルの指導に関する研究」

#### 特別支援教育研修課

「特別支援学校における指導内容の明確化に基づく授業に関する研究—一人一人の確かな学びに応える個別の指導計画活用の工夫を通して—」

#### 教育相談課

「児童生徒の豊かな人間関係づくりに関する研究—SNSの利用による友人関係への影響に着目して—」

#### プロジェクト研究

「『みんなで取り組み、学び合う授業研究』の進め方Ⅱ—授業力向上を図るワークショップ型研修を通して—」

#### ○研究提携校との共同研究

学校名	公開研究会期日
鹿児島市立山下小学校	平成28年11月9日(水)
奄美市立宇宿小学校	平成28年10月20日(木)
鹿児島市立吉田南中学校	平成28年10月26日(水)
鹿児島県立松陽高等学校	平成28年11月2日(水)
鹿児島県立出水養護学校	平成29年度に実施予定

#### ○大学との連携

**○研究紀要の発行(3月)**

研究紀要 第120号

「生きる力を豊かに育てる学校教育の創造」

- 授業改善能力の育成に関する研究
- 特別支援学校における一貫性・系統性のある指導の在り方に関する研究

平成28年3月  
鹿児島県総合教育センター

Webページにも掲載しています

#### ○研究協力員との協力

**○指導資料の発行(35本)(4月, 10月)**

指導資料 国語 第105号

「学習指導要領における『読むこと』の授業改善『自分の考えの形成』に関する指導を軸に」

詳細は右ページ「指導資料一覧」を御覧ください

## 教職員研修事業関連

## 悉皆研修

### ○経験年次別研修

- ◇フレッシュ研修
- ◇ステップアップ研修
- ◇パワーアップ研修
- ◇人権教育教職員等研修 など



### ○職務別研修

- ◇新任校長研修会
- ◇新任教頭研修会
- ◇人権教育管理職研修会
- ◇特別支援学級等新任担当教員研修会 など



### 専門研修

### ○短期研修講座

- ◇全134講座を実施します。(移動講座は62講座)
- ◇前・後期に分けて募集します。



## 希望研修

### ○土曜講座

土曜日における研修を希望する教職員のニーズに応える研修講座を実施します。

- 第Ⅰ期：4月～7月
  - 第Ⅱ期：9月～12月
  - 第Ⅲ期：1月～3月
- (講座内容はWebページに掲載)



### ○生徒指導実践力向上プログラム

課題別実践力向上プログラム	不登校対策推進講座	6月22日(水)・23日(木)
	生徒指導実践力講座(大島会場)	8月9日(火)・10日(水)
	いじめ防止・ネット問題対策研修会	8月22日(月)・23日(火)
	学校カウンセリング講座	10月5日(水)・6日(木)
	いじめ対策推進講座	10月18日(火)・19日(水)
生徒指導マネジメントプログラム	生徒指導主任講座	6月28日(火)・29日(水)
	生徒指導管理職講座	7月1日(金)

### ○中学校免許外教科担任教員等研修会

中学校において免許外教科等を担任している教員に対して、当該教科についての教科指導に関する基礎的・実践的な研修を実施し、その指導力の向上を図ります。

◇5月17日(火)・18日(水)  
※ 大島地区(技術) 5月31日(火)・6月1日(水)

## 課題研修

### ○長期研修

教育実践上の課題を踏まえた研修を実施し、教員としての資質を高め、本県教育の充実・発展に寄与する人材の育成を図ります。

### ○継続研修 (高等学校情報教育継続研修)

情報社会に対応した情報教育を推進するために、継続的に専門的研修を実施します。



# 教育相談・教職員支援を推進します。

## 情報教育事業

### ○情報教育研修システムの管理運用及び活用促進

- ◇タブレット端末と授業支援アプリを活用した研修の推進
- ◇Webサイトの活用促進
- ◇テレビ会議システムを含むICTの活用促進

## 教育相談事業

### ○教育相談

TEL : 099-294-2200

◇子供に関する教育相談

- ※ 主な相談内容 いじめ、不登校、交友関係 など
- ※ 来所相談 (年末年始・祝日を除く。要予約。) 月曜日～金曜日 8:30～17:00
- ※ 電話相談 「かごしま教育ホットライン24」



TEL : 0120-783-574 (フリーダイヤル)  
099-294-2200 (携帯電話接続可)

「24時間子供SOSダイヤル」

TEL : 0120-0-78310 (フリーダイヤル)

## 特別支援教育事業

### ○教育相談

◇障害のある子供に関する教育相談  
◇就学相談等に関する支援

- ※ 主な相談内容 自閉症、知的障害、発達障害 など
- ※ 来所相談 (年末年始・祝日を除く。要予約。) 月曜日～金曜日 8:30～17:00
- ※ 電話相談 (年末年始・祝日を除く。) 月曜日～金曜日 8:30～17:00



TEL : 099-294-2820 (特別支援教育研修課直通)

## 研究支援事業

### ○研修会等への所員派遣

- ◇校内研修会や授業研究会での指導助言 (ワークショップ型の授業検討会等への支援も含む。)
- ◇各種研修会、研究公開等での指導助言
- ◇その他 (各種委員会、発表会、実技講習会等での指導助言)

### ○来所研究への支援

◇来所者への研究・研修に関する指導助言

### ○文書・電話等による支援

◇文書や電話による質問や問合せ等に対する支援

### ○授業研究サポート事業Ⅱ

◇授業研究の活性化を目指す実践校への支援

TEL : 099-294-2312 (企画課直通)

## 教育情報提供事業関連

### ○カリキュラムセンター機能の拡充

- ◇閲覧室、閲覧室分室等の活用促進
- ◇各種教育資料の収集及び提供



### ○広報・広聴

- ◇広報
  - ・所報「大原台」
  - ・センターだより「教學一如」
  - ・センターインフォメーション
  - ・Webサイトによる広報など
- ◇広聴
  - ・教育事務所等からの意見聴取
  - ・研修講座に関するアンケート など

最新号4月  
17本発行!

# 指導資料一覧

校内研修の資料として使えます。

教科等名 教科等番号 対象校種	課 題
国語 第135号 中・特支	中学校国語科における「読むこと」の授業改善 -「自分の考えの形成」に関する指導を中心に-
国語 第136号 高・特支	高等学校国語科における、「話すこと・聞くこと」の指導の工夫
社会 第128号 中・特支	中学校社会科歴史的分野における郷土教育の充実
地理歴史・公民 第14号 高・特支	言語活動の充実を図る世界史Bの学習指導の工夫 -単元を貫く軸となる問いの設定を通して-
数学 第143号 中・特支	数学のよさを実感させる文字式の指導 -「速算法」や「和算」の利用を通して
数学 第144号 小・中・特支	「関数関係を表現し考察する能力」の育成を目指した学習指導法の工夫
理科(生物) 第305号 中・高・特支	科学的な思考力・表現力の育成 -河川の水生生物の観察を通して-
理科(化学) 第308号 高・特支	科学的な思考力・表現力の効果的な育成 -小・中学校での指導を生かす授業改善-
音楽 第48号 小・中・特支	中学校音楽における筆を使った創作の指導の工夫
技術・家庭科(家庭) 第41号 中・高・特支	家庭科における問題解決的な学習の充実 -「判断基準」の活用を通して-
技術・家庭科(技術) 第44号 中・特支	「生活を工夫し創造する能力」の育成を目指した学習指導法の工夫 -基礎的・基本的な知識及び技術の活用を通して-
外国語活動 第4号 小・中・特支	小・中の円滑な接続を目指す小学校外国語活動、中学校外国語科の授業設計
健康教育 第1号 幼・小・中・高・特支	教師のためのアンガーマネジメント
情報教育 第138号 小・中・高・特支	情報モラルの指導 -デジタルコンテンツの活用-
特別支援教育 第184号 小・中・特支	知的障害のある児童生徒の国語科における「伝え合う力」を高める指導
特別支援教育 第185号 小・中・高・特支	特別支援教育の途切れない支援の在り方 -中学校と高等学校との連携を中心に-
教育相談 第136号 幼・小・中・高・特支	信頼関係を築く保護者相談の在り方

Webページにも掲載しています。

平成28年度  
・短期研修講座(各教科等)  
・中学校免許外教  
・土曜講座

カリキュラムセンター  
相談する 調べる 調査 研究

○各種教育相談(教職員の皆様)  
○所員派遣  
○研修会等への派遣  
○研究(センターでの研修や研究)  
○授業研究サポート  
(みんなが取り組む授業研究への支援)

○教育資料  
(各教科等)  
○各学校、教育機関の教育資料  
(学習指導要領、授業活動等)  
○研究資料  
(研究紀要等)

○研修指導  
・経験年次別研修(フレッシュ研修、スニアップ研修等)  
・職務別研修(新任校長研修、人材教育管理研修等)  
○出張研修  
・専門研修(短期研修、土曜講座等)  
・課題研修(長期研修、継続研修)

学校案内  
「教育相談のご案内」ポスター

指導資料  
「調査研究委員会」資料

研修・宿泊申込  
短期研修  
出張研修講座・校内研修  
土曜講座申込

日々の授業で  
使える指導資料  
約500本掲載!

平成13年度以降の指導資料を掲載しています。  
以前の資料を閲覧する場合は当センターに御連絡ください。

指導資料

こちらをクリック

# 長期研修がスタート 1年間にわたる研修が始まりました。

所属	教科等	氏名
鹿児島市立清水小学校	情報教育	野浦 知生
日置市立鶴丸小学校	社会	宮田 靖弘
南さつま市立万世小学校	理科	榎 俊輔
出水市立西出水小学校	国語	浦崎 なるみ
伊佐市立大口小学校	算数	下井田 智彦
南大隅町立神山小学校	体育	松崎 洋樹
鹿児島市立甲南中学校	外国語	吉永 あゆみ
鹿児島県立伊集院高等学校	外国語	西山 公樹
鹿児島県立国分高等学校	国語	木下 景介
鹿児島県立鹿屋養護学校	特別支援教育	小薄 朝美



長期研修開式式典 (平成28年4月4日)



研究計画発表会 (平成28年4月28日)

1年間という日々を充実したものとするために、強い決意と高い志を胸に頑張りたいと思う。校種も経験も年齢も違う私たちであるが、この1年間共に学び、支え合い、切磋琢磨しながら、更なる指導力を身に付け、子供たちの元に戻りたいと考えている。私たちは、未来に出会う子供たちの笑顔のために、また鹿児島県の教育の発展のために、この1年間で力を蓄え、新たな「学びの一步」を踏み出していき所存である。

研究計画発表会では、いろいろな学校、教科の課題としていたり、研究の進め方が分かり、大変有意義な時間となった。これから研究を本格的に進めていくことになるが、いただいた助言から、また自分自身がやろうとしている研究を整理し直して研究を進めていきたい。

# 高等学校情報教育継続研修がスタート

県内の高等学校の教員を対象に、年間20回にわたる情報教育に関する専門的な研修が始まりました。



継続研修開講式 (平成28年5月13日)

学校でもICT環境の整備が進み、校内の無線LAN化や校内ネットワークから県統一ネットワークへの変更、今後さらにタブレットPCや、電子黒板等の普及も予想される。それに伴い、知的財産教育や個人情報保、情報セキュリティ対策等は急務である。

本日から始まる研修において、情報技術や、情報処理に関する知識やスキルの向上を図るだけでなく、センター所属の方々や、他校の先生方と学びの交流を通して、情報教育を推進できる資質と能力を身に付け、学校や生徒達に還元できるよう努力する所存である。

コース名	所属	氏名
情報システム	鹿児島県立鹿児島工業高等学校	有 菌 輝 泰
	鹿児島県立鹿児島水産高等学校	九 鬼 功 二
	鹿児島県立吹上高等学校	大 友 隆 太
	鹿児島県立加治木工業高等学校	谷 門 周 二
	鹿児島県立鹿屋工業高等学校	田 木 博 文
情報コンテンツ	鹿児島県立鹿児島南高等学校	久 保 田 大 将
	鹿児島県立川内商工高等学校	下 川 智 子
	鹿児島県立野田女子高等学校	川 口 裕 介
	鹿児島商業高等学校	林 さおり
	霧島市立国分中央高等学校	久 保 梓

# 土曜講座を開設しています。

講座の1週間前まで申込みできます。Webでの申込み又は「土曜講座申込書」の直接郵送、FAXで申し込んでね。

**受講申込方法等**

学びたい講座があれば、まず申込みをしてください。グループでの参加も可能です。

総合教育センターWebサイトのトップページにある「土曜講座申込」をクリック

# 明日の教育実践のヒントがいっぱい！ 第1期受講申込受付中！

期日	講座名	午前	午後	期日	講座名	午前	午後
5/28	目指そう！かごしまの教師Ⅰ(会場:鹿児島大学)	○		6/25	目指そう！かごしまの教師Ⅱ(会場:鹿児島大学)	○	
5/28	生かそう、つなごう！ワークショップ型授業検討会 -「みんなで取り組み、学び合う授業研究」の進め方-		○	6/25	野外炊事の基礎知識 -「火おこしから始まる楽しい炊事活動-【青少年研修センターとの連携講座】-		○
5/28	学校で活用できるカウンセリング講座 -カウンセリングの基礎理論について-		○	6/25	これで大丈夫！初めての教務主任講座 -教育法規等を中心とした基礎・基本編-		○
6/4	コミュニケーション能力を高めるグループワーク・トレーニング -学級経営の充実を目指して-		○	6/25	簡単にできる！初めての学校ホームページづくり		○
6/11	【理科実験実践講座】メダカの育て方や魚の解剖をマスターしよう！！		○	6/25	学校で活用できるカウンセリング講座 -基本的態度とカウンセリングスキルⅡ-		○
6/18	学校で活用できるカウンセリング講座 -基本的態度とカウンセリングスキルⅠ-		○	6/25	これで大丈夫！初めての教務主任講座 -教育課程編を中心とした時数算定等編-		○
6/25	【郷土教育講座】明治維新と郷土の人々【知事公室政策調整課との連携講座】		○	6/25	初めての管理職(校長)実務講座		○
7/2	【目指そう！かごしまの教師】は、年間6回程度のシリーズ講座です。鹿児島県の教員志望者や学生対象に、鹿児島大学教育学部を会場に実施します。		○	7/2	児童に書く楽しさを実感させる作文指導の進め方		○
7/9			○	7/9	学校で活用できるカウンセリング講座 -基本的態度とカウンセリングスキルⅢ-		○
7/16			○	7/16	高等学校数学科の授業における動画配信活用講座		○



**平成28年度教科書展示会のお知らせ**

- ◇ 期間：平成28年6月17日(金)から14日間
- ◇ 時間：午前8時30分から午後5時まで
- ◇ 場所：鹿児島県総合教育センター閲覧室(県中央教科書センター)

